

# 広がる変異種コロナ感染 5月12日～愛知県も緊急事態宣言 頻回・定期検査、ワクチン、補償の徹底を

## 高齢者施設で感染者

愛知県内では5月11日、新たに577人の感染者で過去最高となりました。碧南市でも4月46人、5月は12日までで38人と第4波が広がっています。

市内の高齢者施設でも感染者が出ました。愛知県では高齢者施設へのPCR検査は4月に一回行っただけです。東京都では週1回の検査実施がされています。

## 家族に熱で福祉作業所に行けない

「家族に熱が出た」として福祉作業所への通所を検査を行ってきても言われた人もいます。PCR検査なら2万円を超える自己負担になります。低所得者への検査費用補助が必要で

## 施設・学校などへの検査費用補助を

10歳代の感染者も5月3人、4月8人、2月2人、1月4人と発症しています。幼稚園、学童保育、学校、医療期間、高齢者障がい者施設などの検査と費用補助が必要です。安城市、刈谷市、知立市でも行っています。

## ワクチンだのみにならずに

ワクチン接種券も交付され、まもなく65歳以上から接種が始まります。しかし全市民に接種が徹底されるまで、まだ時間がかかりま

碧南市内の感染者数

令和2年4月	8
5月	0
6月	0
7月	4
8月	11
9月	5
10月	3
11月	10
12月	53
令和3年1月	70
2月	9
3月	6
4月	46
5月	38
合計(5/12現)	263

ためのPCR等検査を抜本的に拡充することが急務です。

この間、高齢者施設・医療機関でのクラスターが引き続き各地で多発し、感染を下げ止まらせる一番の要因となっています。日本共産党市議団は、5月10日新型コロナウイルス対策部長に口頭で申入れを行いました。

## オリンピック中止を

今夏の東京五輪・パラリンピックの強行が内外の感染状況から見えていよいよ無謀であるだけでなく、あくまで開催にという立場にしがみつき続けると、それにあわせて当面のコロナ対応がゆがめられる危険もあります。五輪・パラリンピックは中止する決断を直ちに

行うよう強く求めます。

# ワクチン接種と感染対策 同時並行で コロナ対策は正念場 日本共産党

**PCR 社会的検査を**  
無症状感染者を含めた検査の技術的拡充、医療機関への減収補填、十分な補償などを、ワクチン接種と同時並行で。

- ワクチンについて情報公開を 感染対策とワクチン接種を担う
- 医療機関・自治体へ支援を 全世界で脅威ゼロへ
- 日本がイニシアティブを ワクチンが世界各国に平等に届く国際的な確立へ日本が積極的役割を果たす。

**コロナ収束へ世界で集中を 今夏の東京五輪は再検討を**

- 1 世界での集団免疫の達成は2021年内に「ありえない」。(WHO主任科学者)
- 2 各国の感染状況、選手の練習環境などが違い「アスリート・ファースト」にならない。
- 3 国内で5000人の医療従事者を五輪に振り向けるのは現実的か。

政府は「開催ありき」でなく、開催の是非を再検討し、東京都、組織委員会、IOC等との協議を。

## 日本共産党のコロナ第4波対策

- 国の事業として、高齢者施設や医療機関、障害福祉施設に対して、職員への検査を頻回・定期的に行い、検査対象を入院患者・入所者等にも広げること求める。保育園等についても、同様の措置を広がっていく。
- 本気で「感染拡大の予兆」「感染源」をとらえるというのであれば、検査件数を「10日10万」の桁に引き上げること。13都道府県を中心に、全国の都市部等で、対象とする集団・地域を文字通り「幅広く」設定し、協力を求め、希望する人すべてに対してPCR検査を実施すること。
- 「感染拡大の予兆」「感染源」を探知した集団・地域に対して、十分な補償と一体に感染防止対策を行い、感染封じ込めをはかる。

- 大規模検査を、医療機関や保健所の負担を増やさずに実施するため、民間検査機関への委託をさらに進める。全自動PCR検査トレーラーの購入・活用など、思い切った検査実施体制の拡充をはかること。
- 政府の責任で変異株の疑いを確認するPCR検査の実施割合を、神戸市が行っているような水準まで大幅に引き上げ、変異株感染者の早期探知と感染状況の把握を急ぐべき。

- 変異株の検査・解析を行う自治体の体制整備を国が支援することも、大学や民間研究機関の協力を組織すること。
- 十分な補償なしに国民の協力はとうてい得ることはできません。持続化給付金や家賃支援給付金の第2弾の給付、生活困窮者への10万円給付、雇用調整助成金のコロナ特例延長も含め、今回の規制措置に伴う全ての損失は国が全面的に補償するとの立場での施策を。

# 安城地区メーデーに130人 コロナ解雇、改憲発議、消費税引下げ、立憲主義、8時間でまともに暮らせる社会に



## 安城市長・議長から祝電も

5月1日、第92回安城（西三河）地区メーデーが安城1号公園で開催されました。昨年はコロナで中止。2年ぶりとなりました。コロナ禍で感染対策を取りながら130人が参加しました。来賓として日本共産党森下さちこ安城市議、新社会党石川翼安城市議が挨拶。安城市長・安城市議会議員、大西衆議院議員・社民党・緑の党の祝電が披露されました。

## 碧海工機で100名の雇いどめ

初参加の名古屋ふれあいユニオン碧海工機の労働者から、雇止めへの闘いが報告されました。トヨタの下請けの碧海工機（約400人程度）はコロナ禍を理由にして約100名もの外国人期間労働者を雇い止めにしました。雇い止めにされた労働者たちは、名古屋ふれあいユニオンに参加し、分会

メーデー参加の、年金者組合。来賓の安城市議等  
⑦約100mの列でデモ行進。

を結成して闘っています。会社は5年以上働いていて無期雇用の権利を獲得している労働者については、団体交渉で雇い止めを撤回しました。しかし、5年以下の労働者については雇い止めを撤回していません。雇い止め撤回を裁判に訴え、労働委員会にも組合員差別として提訴しています。また21春闘の取り組みとして賃上げ、賃金差別是正にも取り組んでいます。

## デモ行進に沿道からエール

集会では「命とくらしを守る闘いを強める」、菅政権に抜本的なコロナ対策を求め、「改憲、平和運動への取り組み」、消費税引き下げ・不公平税の制是正」などを内容とする「メーデー宣言」を採択し、全員で「がんばろう」を合唱した後、安城駅までのデモ行進を行いました。沿道から、ドライバールから笑顔の声援エールもかけられました。

- 政権交代で新しい政治を!
- 日本共産党 **オンライン演説会**
- 5月15日(土) 午後1時30分～
- 会場
- ①山口はるみ宅 三度山町2-70-4
- ②磯貝明彦宅 若松町3-253

副委員長  
**山下よしき**  
が話します

YouTube  
こちらからご覧ください

**戦争法廃止**  
**改憲許すな19行動**  
**5月19日** (水曜日)  
午前11時～12時 ヤマナカ前にて



**比例東海予定候補**  
しまづ幸広 = 前衆院議員  
もとむら伸子 = 衆院議員  
長内 史子 = 32歳

**新しい日本をつくる五つの提案**

- 新自由主義から転換し格差を正し暮らし家計応援第一の政治
- 憲法を守り、立憲主義・民主主義・平和主義を回復する
- 覇権主義への従属・屈服外交から抜け出し、自主・自立の平和外交に転換
- 地球規模の環境破壊を止め、自然と共生する経済社会をつくる
- ジェンダー平等社会の実現、多様性を大切に個人の尊厳を尊重する政治

## 日本共産党碧南市委員会



市議会議員 市議会議員 市民運動部長  
**山口はるみ** **岡本守正** **磯貝明彦**  
☎42-8940 ☎41-5357 ☎48-2718  
三度山町 2-70-4 笹山町 6-29 若松町 3-253



日本共産党碧南市会議員団のホームページを新しくしました。ごらんください。

**市民と野党の共同で**  
**来る総選挙での政権交代を**